

ほうすう

鳳雛だより

河内町立かわち学園

2024/12/3 発行 第7号

茨城県稲敷郡河内町長竿5456番地1

TEL 0297-84-6233 FAX 0297-84-5377



2学期のまとめとともに、次年度に向けての検討をスタート！

令和6年度がスタートして早8ヶ月が過ぎ、師走を迎えました。2学期は日々の教室での学びに加えて、体育祭、けやき祭、遠足や研修旅行、縦割り班活動や委員会活動、ジャガイモ・サツマイモ・ダイコンの栽培活動等、たくさんの学びの機会があり、児童生徒の活躍や成長もたくさん見ることができました。保護者の皆様や地域の皆様にはたくさんのご協力をいただき本当にありがとうございました。

さて、今月は2学期のまとめの月です。各学年や学級においては、これまでの取組を振り返りながら、児童生徒の学習面や生活面における成長と課題を把握し、成果については達成感や成就感等が味わえるよう、課題については現状よりも改善できるように努めてまいります。そして、一人一人が2学期の自身の成長を受け止め、温かい気持ちで冬休みや新年を迎えられるようにしていきたいと思っています。

また、学校では、今月から検討委員会を設置して、次年度の教育活動の充実に向けての検討を始めます。どの教育活動においても成果もあれば課題もあります。その課題をそのままにして同じことを繰り返すことは、成長につながりません。常に、P（計画）・D（実行）・C（評価）・A（改善）サイクルで継続的に改善を図っていくことが大切です。「変化なくして進化なし」です。

本年度は、様々な教育活動の在り方や方法等を見直しながら進めてきました。今後もこれまでの取組の成果と課題を整理して、さらによりよい教育活動になるように努めてまいります。

部活動の地域移行

部活動の地域移行とは、これまで学校の教職員が行ってきた部活動の指導を、地域のクラブや団体等に移行することです。専門の知識・技能をもった地域の指導員の協力を得て活動することにより、児童生徒がスポーツ・文化活動に親しむ環境を整備していくことを目的としています。

河内町では、外部業者に業務を委託し、11月23日（土）より、バレーボールと吹奏楽の地域クラブがスタートしました。テニスとサッカーについても、12月より地域クラブに移行していく予定です。地域クラブの活動目的は、大会等で結果を残すことではなく、「スポーツ・文化活動の場所と機会の提供」になります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

1・2年千葉市動物公園遠足（11/1）

1・2年生合同で、遠足に行きました。まず始めにモノレールの乗車体験をしました。千葉都市モノレールのスポーツセンター駅でモノレールに乗り、動物公園駅まで行きました。初めてモノレールに乗る児童も多くおり、緊張した様子も見られましたが、車内から千葉市内の様子を興味深く見ていました。次に、千葉市動物公園に行きました。小動物ゾーンやモンキーゾーン、鳥類・水系ゾーンなど動物の種類ごとにゾーンがつけられ、たくさんの動物がいました。児童は班ごとに相談しながら、いろいろな場所を見て歩き楽しんでいました。自分たちで考え行動する体験としてもとても有意義だったと思います。



かわちフェスタ作品展（11/2～3）

かわちフェスタでの作品展示に向けて、児童生徒は図工や美術、書写の時間等に一生懸命に作品づくりに取り組みました。自分たちの作品が、河内町の多くの人に見てもらえるということで、上手に作品を仕上げようとする児童生徒の姿が見られました。完成した作品は、かわち学園の体育館に展示され、たくさんの町民の皆様などに児童生徒の力作を鑑賞していただきました。

未就学児体験入学会（11/6）

来年度入学予定の町内在住の5歳児とこども園の年長クラス園児を招いて体験入学会を行いました。1年生は、こども園の園児たちと一緒に校舎内を回り、職員室や保健室を案内したり、学校生活の紹介をしたりしました。緊張しながらの説明でしたが、言葉を選び、ゆっくり優しく教えてあげる姿が見られました。こども園の先生方は、1年生の成長した頼もしい姿に触れることができ喜んでいました。

がん教育講演会（11/6）

後期課程では、がん体験者の方（茨城がん体験談スパーカーバンク）をお招きして、がん教育講演会を開催しました。「がんとはどういう病気か」、「どんな原因があるのか」、「実際にがんになり、感じたことや治療について」など、詳しくお話していただきました。がんは直せる病気であり、早期発見することが大切だということを改めて感じた講演会でした。

いもほり（11/8）

1・2・4年生が、5/15に植えたサツマイモを収穫しました。地域のシニアクラブ等の皆様から掘り方を教えていただき、生き生きとサツマイモを収穫する児童の姿が見られました。全校児童生徒に、収穫したサツマイモを配るため、4年生が袋詰めを行いました。700本以上のサツマイモを袋に詰める作業は大変でしたが、意欲的に取り組むことができました。

人権教育（11/11）

町教育委員会の主催で、今年度も後期課程で「あすチャレ」が行われました。車椅子バスケットボール選手を講師としてお招きし、誰もが楽しめる「鬼ごっこ」をグループごとに考えました。代表のグループが考えた鬼ごっこを講師の先生も一緒に行い、とても楽しそうでした。いろいろな垣根を越えるために、工夫をしていくこと、努力をしていくことの大切さに改めて気がついた時間になりました。

2年町探検（11/20）

生活科の学習の一環として、学校周辺の幼児教育施設やお店、会社等をグループで見学に行きました。自分たちで考えた質問をして、メモを取っていました。自分たちの住む町を探検し、様々な場所やもの、町の方々とふれあいを通して、町への親しみと愛着を深めることができました。この後の学習では、見学したことをまとめて、グループごとに発表し、みんなで共有する予定です。

3年消防署見学（11/26）

社会科「くらしを守る」の学習で、消防署見学に行ってきました。署員の方によるパワーポイントでの説明を聞いたり、普段は見ることのできない施設内をじっくり見たりしました。間近で見る消防車両や放水体験、消防服着用には、どの児童も興奮していました。最後には、一人一人が考えてきた質問をして、丁寧に答えていただきました。どの児童も貴重な体験をすることができました。

2学期末PTA（11/29）

子供達の活躍の様子を多くの保護者の方に見ていただくことができました。学年学級懇談会では、学年ごとに決めたテーマに沿って、保護者同士の意見交換が活発に行われていました。家庭での具体的な取組、保護者としての考えや悩み等を共有することで、コミュニティの形成につながったのではないのでしょうか。ご多用の中、ご参加いただきありがとうございました。

教職員コーナー ～ 道徳授業研究（11/26）～

学力向上サポート訪問で県南教育事務所の先生を講師としてお招きし、1年生の道徳の授業を公開しました。道徳部員の教員を中心に授業参観と研究協議を行いました。講師の指導の時間においては、講義の中に演習や質問の場面もあり、熱心に、意欲的に研修を受けていました。とても勉強になり、これからの授業に生かしていきたいと思えます。

